

令和7年 第6回奈井江町教育委員会会議録(第1日)										
招 集 年 月 日		令和7年6月19日			招 集 場 所		公民館 中会議室			
開 会 日 時		開 会	令和7年6月26日			午前 9 時 30 分				
閉 会 日 時		閉 会	令和7年6月26日			午前 10 時 03 分				
応 招 委 員 出席5名 欠席名	教 育 長	相 澤 公	○	委 員	塩 田 邦 恵	○				
	職務代理者	三 原 新	○	委 員	山 本 和 樹	○				
	委 員	矢 萩 優 子	○							
議 事 出 席 職 員	事 務 局 長	遠 藤 友 幸						傍聴人 0人		
	文化振興係主幹	井 内 啓 太								
	教育支援係主幹	井 上 圭 世								
会 議 に 付 し た 議 事 案 件	号 数	件 名					可否区分			
	報告第1号	教育長行政報告					承認			
	議案第1号	奈井江町立学校職員の在宅勤務実施要領について					可決			

令和 7 年第 6 回奈井江町教育委員会議事録

	1. 開会 9:30
遠藤局長	お疲れ様です。ただいまより第 6 回奈井江町教育委員会を開催させていただきます。教育長の方から進行お願いいたします。
相澤教育長	皆さんおはようございます。いよいよ 7 月を目前にしてですね、若干例年よりも早いタイミングで猛暑日のような形になっておりまして、小学校の方でも遠足を予定していたのですが、9 月に先送りするなどの措置を行いながら、配慮した形で学校運営を行っていくということでもありますのでよろしくお願いしたいと思います。また本日は、教育委員会は午前中ですが、午後から研修があるということで、長丁場になろうかと思っておりますけれども、どうぞよろしくお願いいたします。 それでは会議に入ってまいります。次第 3 番目になりますが、前回の会議録の承認ということで説明をお願いします。
井上主幹	3. 前回（令和 7 年 5 月 29 日）会議録説明
相澤教育長	会議録の説明の中で、札幌大学の伊藤准教授との話がありましたので、若干補足させていただきますが、札幌大学の方でご検討いただいて、まだ決定事項ではないのですが、取り組みたいというような意思を示していただいております。私としては次年度からかなという思いもあったのですが、大学としても異例な形になるようですが、10 名弱の生徒募集をして、下期から大学のプログラムとして取り組むというような検討をいただいているというようなことをお伺いしております。まだ決定事項ではなく、検討の途中ということではありますが、前向きに捉えていただいているということで、共有させていただきます。
相澤教育長	皆さんから何かございますか。
委員	ありません
相澤教育長	それでは、承認いたします。
相澤教育長	4. 報告 報告第 1 号 教育長行政報告 1 ページをご覧ください。 6 月 2 日です。任期としては 6 月 1 日付になりますが、地域おこし協力隊の公設塾ななかまの講師として、田中立樹さんを採用しております。中学生の方の担当してもらおうと考えております。ななかまの中学生の方ですけれども、今月に入って、また受講希望者が増えているということで、嬉しいなというふうに思っているところではあります。 そして 6 月 4 日をご覧くださいと思いますが、この日、小学校 4 年生と 6 年生に外部講師の沼田麻実さんを招いて、性教育の授業を行ったところがあります。以前、子供たちのスマホの所有率だったり、スクリーンタイムのお話をしたことがあるかと思っておりますけれども、今の子どもたちは様々なものにあふれた時代を生きていて、スマホや SNS、漫画やアニメなど、性に関する情報があふれている中に生きているということは皆さんもご承知されていることと思っておりますが、こういった性に関するものに関して、興味を持つこと

相澤教育長	自体はごく自然なことだとは思っていますけれども、大事なのは、そのときに来たときに、自分や相手を守れる知識と判断力を持っているかどうかのかなというふうに思っております。奈井江の子ども達だったり、保護者達からアンケートを取ったり、聞いたことはないので文部科学省等々の資料からの推測で少しお話をしますが、実際のところ、誰がどのタイミングでその話をするかは非常に曖昧なまま放置されていて、子どもたちが話を聞く機会がないまま行ってしまう場合もあるのではというような疑問を私として持ち続けていたところなんです。全国での学校での性教育の内容も改善されつつあるようですが、内容にばらつきがあって、コンドームの正しい使い方を教える学校もあれば、一切触れない学校もあるようです。避妊だけではなくて、相手そして自分自身を傷つけない関係の築き方だったり、断る勇気や意思表示の方法も含めて、子どもたちに伝えるべきものではないのかなというふうには思いますが、その全ての役割が学校なのか、それとも、格差を埋めるのは家庭の役割なのではないかと、日々とても悩んでいたところなんですけれども、スクリーンタイムの問題などから推測すると、親も教える時間や余裕がないのではというふうに関心、昨年の夏に親と教職員を対象とした包括的な性教育講座を沼田麻実さんに実施をしてもらいましたが、残念ながら保護者の参加は本当にごくわずかな人数でありました。そんな経過があり、この教育委員会でも昨年度議論していただいて、子どもたちへの特別授業の実施に至ったところがあります。皆さんに改めて伝えたいのは、性教育というのは、専門知識での伝達ではないという事であります。性というのは命の話でありパートナーシップの話でもあり、他人を思いやる心を醸成していくための教育だと私自身は思っております。6月4日に4年生と6年生が受講し、以降、5年生2回、そして中学生たちに授業を行っていきますが、後日、今年の成果と必要性を十分検証した上で、次年度以降も必要なのか、やめてもいいのか、また皆さんと改めて議論をさせていただきたいと思っております。 そして、6月の中旬から下旬にかけてですが、様々な会議を行っております。昨年度から引き続き、あるいは今年度から始めたものもありますけれども、それぞれ町民の皆さんからたくさんの意見をいただくための会議を2回目、3回目という形で開催をしているという状況であります。以上、行政報告といたします。
相澤教育長	みなさんから何かございますか。
三原委員	性教育について、家庭からの何かしらのリアクションって今のところありましたか。
遠藤局長	教育委員会にはきていないです。
井上主幹	逆に何か聞こえてきていますか。
三原委員	いえ、何も聞こえていませんが、家庭によっては、余計なことをしないでという声もあるかと思いましたが、その場合も、今の教育長の説明で伝わるかなと僕は思いました。
塩田委員	前回からのお話を聞いていくと、やっぱり何て言うか生命に関してのお話は、いやらしいということばかり頭に入ってきてしまっていますが、こうやって

塩田委員	命は生まれてくるという話を、今の子ども達に分かっていただければ、また違う世界になってくるのかなと思いました。少子化と言われる時代かもしれませんが、そういう思いを知ってもらうのが命に繋がるのかなと感じました。
山本委員	私も年頃の子どもがいますが、正直これは教えられない。講師の方を招いていただいて、今回受けられなかった下の学年だと今回受けてないから、やっぱ継続的にやっていただくことによって、子ども達がこうなのだなっていうことを理解してもらえたらありがたい。うちは昭和的な家庭なので、子どもにどう伝えたらいいのか分からないですし、ドラマなどでそういったシーンがあると消してしまったり。どう教えていいか分からないのが正直なところで、学校で教えてくれるなら助かると思ってしまいます。
相澤教育長	保護者自体がそういう考えから脱却しないといけないということなのかもしれないですね。
山本委員	本当そうですね。
相澤教育長	その他ございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは、報告済みといたします。
相澤教育長	それでは、次第５番「議事」に入ります。 議案第１号「奈井江町立学校職員の在宅勤務実施要領について」説明をお願いします。
遠藤局長	説明
相澤教育長	何か質問ございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは次第６番「その他」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	６．その他 ○連絡事項 ・教育支援係分～井上主幹説明 ・文化振興係分～井内主幹説明 ○次回開催 令和７年７月１６日（水）午後１時～ ※午前９時～教育委員学校訪問実施
相澤教育長	説明がありましたが、何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは以上で、第６回教育委員会を終了いたします。 お疲れ様でした。
	７．閉会 １０：０３